

からいお

Public Relations

Contents

- P2～3 令和2年第3回定例会
- P4～5 令和元年度決算
- P6～7 委員会報告
- P8～18 一般質問 10人の議員市政を問う
- P19～ 新型コロナウイルス感染症対策特別委員会の活動 ほか

湖来市議会だより
Itakoro city council 2020.11.12 VOL.180

「109年間ありがとう！」





令和2年 第3回定例会

会期17日間（9月1日～9月17日）

議案16件 全員賛成で可決

今定例会は、市長から報告2件、議案8件、認定3件、請願1件、発議2件の議案16件が提出されました。

▼議案等議決結果一覧

議案番号	議案表題等	結果
報告第7号	令和元年度潮来市健全化判断比率の報告について	報告済
報告第8号	令和元年度潮来市資金不足比率の報告について	報告済
議案第38号	潮来市手数料徴収条例の一部改正について	原案可決
議案第39号	令和2年度潮来市一般会計補正予算（第4号）	原案可決
議案第40号	令和2年度潮来市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	原案可決
議案第41号	令和2年度潮来市介護保険特別会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第42号	令和2年度潮来市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	原案可決
議案第43号	令和2年度潮来市水道事業会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第44号	令和2年度潮来市下水道事業会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第45号	潮来市特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部改正について	原案可決
認定第1号	令和元年度潮来市歳入歳出決算認定について	認定
認定第2号	令和元年度潮来市水道事業会計決算認定について	認定
認定第3号	令和元年度潮来市工業用水道事業会計決算認定について	認定
発議第3号	新型コロナウイルス感染症対策に関する意見書の提出について	原案可決
請願第1号	教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための政府予算に係る意見書採択を求める請願	採択
発議第4号	教職員定数改善及び義務教育費国庫負担制度堅持に係る意見書の提出について	原案可決

議案紹介

議案紹介と主な質疑

報告第7号 令和元年度潮来市健全化判断比率の報告について

潮来市の財政の健全化を示す「実質赤字比率」、「連結実質赤字比率」、「実質公債費比率」、「将来負担比率」の4つの指標を報告します。

近年「将来負担比率」が上昇している要因は？

要因として、地方債現在高等に係る交付税参入見込み額の減少、また地方債の元利償還金等に充当可能な特定歳入見込額の減少。令和元年度決算においては、充当可能現在高の減少が要因。

報告第8号 令和元年度潮来市資金不足比率の報告について

公営企業会計ごとに算出され、資金不足額の、事業規模に対する比率を報告します。

潮来市では、水道事業会計、工業用水道事業会計、下水道事業特別会計、農業集落排水事業特別会計が対象となります。

現在の見込みで、今後、資金不足を生じさせずに済みそうか？

各事業の経営戦略として、中長期的な経営の基本計画を策定。水道事業及び工業用水道事業は令和2年度から令和11年度まで。下水道事業、農業集落排水事業は平成29年度から令和8年度までの10年間は収支計画において資金不足が生じず健全経営が確保される見込み。

議案第38号

潮来市手数料徴収条例の一部改正について

議案第39号、**第4号**（**補正予算**）

右記の金額が歳入・歳出に追加されます。

9月補正額

- ・一般会計……………2億4,761万9千円
 - ・特別会計
 - ・国民健康保健……………3,299万2千円
 - ・介護保険……………9,651万1千円
 - ・水道事業……………238万円
 - ・下水道事業……………921万6千円
- 様々な事業に予算は使われますが、使用される事業の一部を紹介します。
- 産地生産基盤パワーアップ事業……………1,045万円
- 大生舟溜り樋門浚渫工事……………387万2千円
- 指定文化財等補助金……………792万円
- 南幹線用水路測量設計業務委託……………7,000万円

議案第45号

潮来市特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部改正について

認定第1号 **令和元年度潮来市歳入歳出決算認定** **第1号** **について**

令和元年度潮来市一般会計及び特別会計歳入歳出決算書を監査委員の意見をつけて会議の認定に付する。

【歳入】

問 土木費補助金 被災住宅復旧緊急支援事業費補助金1,588万9千円の結果は？

答 台風15号に被災した住宅の復旧費に対する補助金の内、茨城県負担分。補助金の対象は、令

和元年度に申請した172件。

問 公共下水道費負担金 使用料現年度分 基本料金1億3,555万400円の内容は？

答 1件あたりの基本料金は、税抜1,600円/月、納入件数は84,719件。

再問 平成30年度は1億4,990万2,400円。差額が大きい理由は件数の減少によるものか？

答 水道使用料が減少したため、併せて汚水量も減少した。

【歳出】

問 津軽河岸跡周辺施設指定管理料1,739万6千円の運営状況は？

答 5月のあやめまつり開会式を兼ねて開催された津軽河岸跡広場竣工記念式典以降、年度内に6回のイベントを開催。また、年間の来場者数は、水郷旧家磯山邸1万1,249人、津軽河岸跡広場1万6,181人、合計2万7,430人。前年比1万8,849人増。

問 高速バス通学助成金590万1,934円の実績は？

答 対象者は35人となっている。

再問 予算1,032万。実績と差があるが、その差額の理由は？

答 対象者43名×2万円×12ヶ月で予算計上したが、通学者が想定よりも少なかったこと。また、年度途中から助成を受けられた方や受けなかった方がいたので、当初の予算より少なくなつた。

問 学校給食費 需要費 不用額2,139万6,577円の内容は？

答 主な内容として、給食材料等を購入するため

の賄い材料費1,910万9,351円と燃料費180万8,603円。

再問 不用額の要因は新型コロナウイルス感染症の影響か？

答 新型コロナウイルス感染症の影響によるもの。国の要請を受け、市内の小中学校が休業となり、給食の調理しなかつた材料費と燃料費の分。

再々問 購入予定であった食材は何か活用されたのか？

答 保存ができるものは、4月以降の給食の食材として活用し、保存がきかない食品については、市内の福祉施設に活用してもらつた。

認定第2号

令和元年度潮来市水道事業会計決算認定について

認定第3号

令和元年度潮来市工業用水道事業会計決算認定について

発議第3号

新型コロナウイルス感染症対策に関する意見書の提出について ※P20～22をご覧ください。

請願第1号

教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための政府予算に係る意見書採択を求める請願。

発議第4号

教職員定数改善及び義務教育費国庫負担制度堅持に係る意見書の提出について

全員賛成で採択され、潮来市議会として、発議し（発議4号）、可決され意見書を提出しました。

【提出先】

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、総務大臣、文部科学省大臣、厚生労働大臣、経済産業大臣、国土交通大臣、内閣官房長官、内閣府特命担当大臣（経済財政政策担当・地方創生担当・規制改革担当）、経済再生担当大臣

令和元年度の決算を認定しました



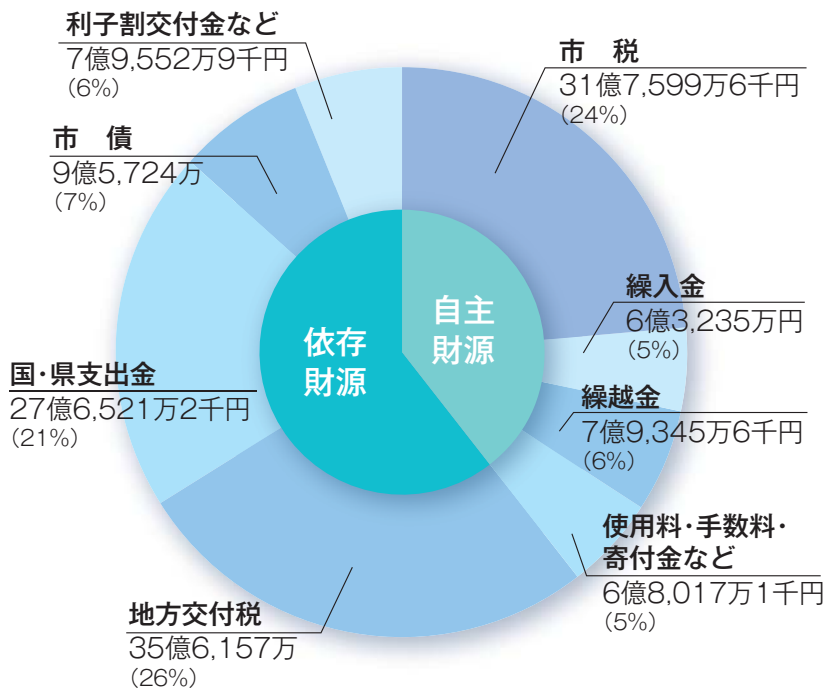
用語の解説

一般会計

歳入

133億6,152万4千円

- ▶ **市税**…皆さんに収めていただく税金（市民税・固定資産税・軽自動車税など）
- ▶ **地方交付税**…市の財政力に応じて、国からもらえる自由に使えるお金
- ▶ **市債**…国や銀行から借りるお金
- ▶ **国・県支出金**…特定の決められた事業に対して国や県からもらえるお金
- ▶ **繰入金**…積立金（基金）からの取り崩し、他会計から繰入れたお金
- ▶ **繰越金**…前年度の余剰金が繰越されたお金

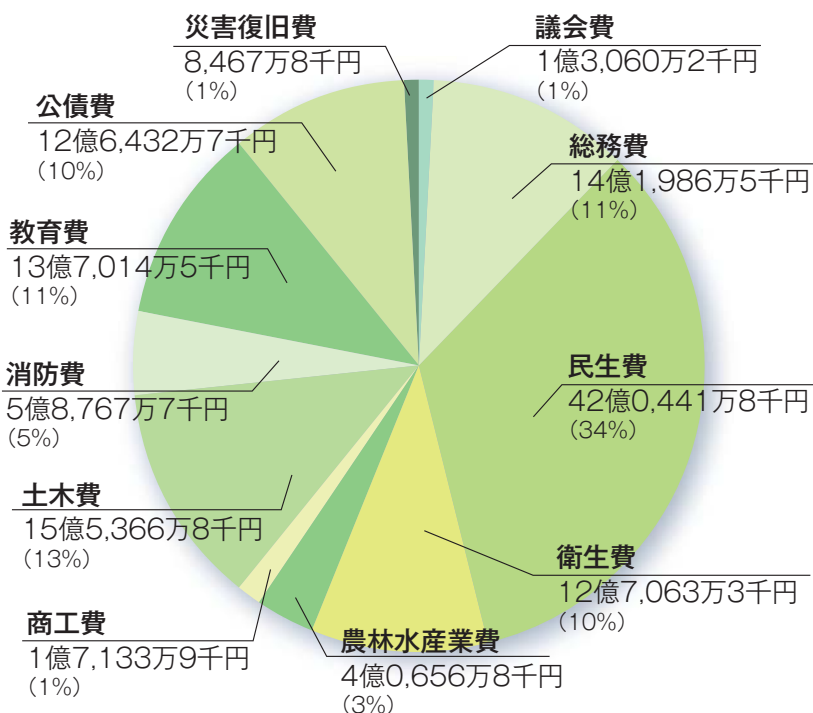


一般会計

歳出

124億6,392万0千円

用語の解説



- ▶ **議会費**…議会運営
- ▶ **民生費**…保育・児童・高齢者福祉など
- ▶ **総務費**…企画委託・広報・選挙・システム維持など
- ▶ **土木費**…インフラ整備など
- ▶ **衛生費**…保健・ごみなどの公衆衛生
- ▶ **教育費**…幼稚園・小中学校など
- ▶ **公債費**…借入金の返済
- ▶ **消防費**…消防団や消防施設など
- ▶ **商工費**…商工業発展や観光事業など
- ▶ **農林水産業費**…産業振興など

■ 令和元年度決算のあらまし

一般会計と特別会計を合わせた決算総額は、歳入約206億4,074万円、歳出約195億7,949万円、歳入歳出差引額は約10億6,125万円でした。

前年度に比べて、歳入は10.1%減少、歳出は11.3%減少しました。歳入歳出差引額から翌年度に繰り越す財源を控除した実質収支は、約8億1,980万円の黒字となっています。

用語の解説

■ 財政健全化判断比率

地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づき、潮来市の健全化判断比率を毎年公表しています。

※潮来市は赤字もなく、国の基準である早期健全化基準を下回っているため、健全な状態です。

指標名	潮来市の比率	早期健全化基準 (国の基準)
実質赤字比率	赤字なし	13.92%
連結実質赤字比率	赤字なし	18.92%
実質公債費比率	9.50%	25.00%
将来負担比率	53.60%	350.00%

- ▶ **実質赤字比率**…一般会計等に生じている赤字の大きさを、市の財政規模に対する割合で示したもの
- ▶ **連結実質赤字比率**…全会計の赤字・黒字を合算し、市全体としての赤字の程度を示すもの
- ▶ **実質公債費比率**…市の借入金返済額等の大きさを示したもの
- ▶ **将来負担比率**…市の借入金や将来支払いが見込まれる負債分を示したもの

▶ 会計別決算額 (表示は全て1万円未満四捨五入)

【特別会計】

区分	歳入	歳出
国民健康保険	31億9,023万円	31億3,706万円
下水道事業	14億8,608万円	14億7,606万円
農業集落排水事業	1億1,924万円	1億0,722万円
介護保険	21億8,049万円	20億9,430万円
後期高齢者医療	3億0,317万円	3億0,094万円

【企業会計】

▶ 水道事業会計

収益	収入 7億3,904万円	支出 6億4,893万円
資本	収入 1億5,499万円	支出 2億5,923万円

※水道資本的収支の差額は、消費税収支調整額及び損益勘定留保資金で補われます。

【企業会計】

▶ 工業用水道事業会計

収益	収入 1,639万円	支出 1,325万円
----	------------	------------

※資本的支出 105万円

監査委員の意見書や、決算の詳しい内容は潮来市ホームページをご覧ください！

また、広報紙10月号にも決算が掲載されています。

▶ 広報したこ



潮来市HP▶



◀ 決算について、委員会で詳しく質疑しています。6～7ページをご覧ください

総務建設委員会報告（9月14日）

付託された8件の議案を審査しました。

主な質疑

認定第1号

令和元年度潮来市歳入歳出決算認定

〔所管科目〕

〔歳入〕

問 入湯税は「かんぼの宿 潮来」の分
か、交付税算定に入っていないのか？

答 「かんぼの宿 潮来」の分。交付税算
定には入っていない。

問 環境性能割交付金の内容・性質は？

答 自動車取得税交付金を環境性能に変
更になったもので、環境に良いものは税
率が低く従来のものは高くなるなど、環境
性能により変えていくという性質のもの。

問 土木使用料の駐車場使用料4,32
6万895円の内容は？

答 高速バスターミナルの駐車場料金。

問 土木費 寄付金6万8,745円の
内容は？

答 北斎公園でフィッシング関係のイベ
ントを実施しており、その大会主催者か
らの寄付。

問 条件付き一般入札の条件とは？

答 潮来市内に本店・支店があるか、近
隣地区に本店・支店があるか等条件を付
けている。また建設工事等は茨城県の点
数制度を使い、潮来市内に本店がある場
合、潮来市外に本店がある場合等で何百
点以上必要という条件が付いている。

再問

最低価格を設けているが、今後続

けていくのか？
答 8月の入札工事から始めている。今
後は翌年の3月まで行い、成果があれば
検討していく。

〔歳出〕

問 日の出地区の地下水位モニタリング
業務の現状は？

答 12箇所を観測機器を撤去。残って
いる観測孔の測定をいつまで続けるかは
未確定。維持管理は、続けなければなら
ない。

問 花桃の全ての管理を市がしていたら
大変。花桃を購入していただいた方へお
知らせをして、「自分の木」という意識
を持ってもらい、皆で協力しながら管理
しては？

答 そういう試み、やり方は色々あると
思うので、研究させていただく。

問 屋外時計を購入しているが、どの
屋外時計か？

答 かすみの郷公園内に設置してあった
時計が壊れたため、その時計の交換とい
うことで購入した。

問 公園管理の予算、市内公園何箇所
どのくらいか？

答 都市公園等、市内28箇所。予算は
都市計画総務費の施設管理委託208万
206円と除草作業委託48万7,80
0円になる。

※採決の結果、全ての議案について全員
賛成で原案のとおり可決すべきである
と決定しました。



教育福祉経済委員会（9月15日）

付託された5件の議案を審査しました。

主な質疑

議案第39号

令和2年度潮来市一般会計補正
予算（第4号）
〔所管科目〕

〔歳出〕

問 修学旅行等取消料補助金（中学校141万6千円、小学校70万2千円）の詳細は？

答 今回の補正は、当初計画の修学旅行分として、想定される各学校の合計額を計上。いつ取消をしても必ず発生する取消料の補助金。

問 生活保護システム改修委託、法律改正の内容は？

答 国の貧困ビジネスに対する法改正。県に登録してある無料定額宿泊所を市内の方で利用する際、事前登録等が必要だが、名称を変更するためのシステム改修。

問 南幹線用水路測量設計業務委託7,000万円の内訳は？

答 測量1,824万円、設計1,394万円、地質調査234万円、積算業務742万円、伐採・水抜き2,196万6千円に別途消費税が加算。

認定第1号

令和元年度潮来市歳入歳出決算
認定
〔所管科目〕

〔歳出〕

問 文化財保護費 委託料不用額124万7,322円の要因は？

答 島崎城跡案内看板を5枚作成したところ、予算よりも安く作れたため。

再問 島崎城跡関連は今回の決算で終わるか

答 昨年度から3箇年の予定で整備を進めている。

問 農地利用実態調査の内容は？

答 全農地について利用実態及び貸付意向等を確実に把握して集積につなげるために、平成30年度〜令和2年度まで調査する事業

問 後期高齢者医療特別会計、不納欠損が前年度より185%増加したが要因は？

答 額が多い方を対象に滞納整理をしているが、死亡等により徴収が困難となったため。他に、コロナにより年度末は滞納整理ができなかったことも要因と思われる。

請願第1号

教職員定数改善と義務教育費国庫負担制
度堅持のための政府予算に係る意見書採
択を求める請願

請願提出者

茨城県教職員組合 杉山 繁

他 132名

紹介議員・・・石田 裕二

※採決の結果、全ての議案について全員賛成で原案のとおり可決すべきであると決定しました。



市政を問う

議員の質問や市の答えには、市政の課題がたくさん詰まっています。どうぞ注目ください。※9ページから18ページまで発言順に掲載。質問は議員本人からの寄稿によるものです。

平田健三

9
ページ

- 1 豪雨・災害時の感染症対策強化を図れ
- 2 「あやめ園整備基金」の創設を提案
- 3 「まこもたけ」潮来特産品の強化
- 4 R3年度の市制20周年事業と今後の方針は

佐々木徹

10
ページ

- 1 前川運動公園の管理状況について
- 2 日の出地区の街路樹について
- 3 市営住宅について

阿部慶介

11
ページ

- 1 前川運動公園に人工芝のサッカー場と野球場の整備を
- 2 各地区の消防水利を潮来市ホームページで確認について
- 3 国による「子育て世帯への臨時特別給付金」で対象外になった17・18歳の子供に応援給付金を

石田裕二

12
ページ

- 1 潮来・鹿嶋交通拠点環境整備基本計画について
- 2 自動運転サービス導入支援事業について
- 3 潮来市学校適正化計画に伴う教育施設の活用について

沼里真一郎

13
ページ

- 1 新型コロナウイルス対応と現状や国県への要望を
- 2 先生の負担軽減策を。学校適正化計画の急時期の小中学校それぞれ統合の見直しを
- 3 市人口増加へ県へ市街化区域と調整区域の柔軟運用と線引変更要望を。土地改良区者の脱退負担金について
- 4 戦後75年。戦争証言収集アーカイブ化や戦争遺構遺跡化保存を。

兼平直紀

14
ページ

- 1 豪雨災害に対する洪水・浸水対策の現状と今後の課題について
- 2 常陸川水門の老朽化について
- 3 潮来市が策定しているハザードマップについて
- 4 潮来市若年世帯定住促進助成金事業について
- 5 消防団員の運転免許取得経費に対する助成制度について

志村一

15
ページ

- 1 コロナ禍における潮来市立小中学校の現状と課題について
- 2 通行できなくなっていく市道を守るための取組について

飯田幸弘

16
ページ

- 1 潮来市国土強靱化地域計画について
- 2 学校教育におけるICTの活用の推進について

田崎清

17
ページ

- 1 新型コロナウイルス感染症について
- 2 県民の森について
- 3 潮来市損害賠償請求について

飯島康弘

18
ページ

- 1 子育て支援について
- 2 マイナンバーカードについて

白抜きの数字は要約して掲載された質問です。それ以外は、今回掲載された質問を含めて議員氏名隣のQRコードを読み取ると、映像で視聴いただけますので、ぜひご覧ください。



Q1 豪雨・災害時の感染強化を凶れ!

問 防災資機材の備蓄状況を伺う

答 総務部長

今年度末までにマスク2万枚、簡易ベッド150台（段ボールベッド等）、約2,000名に対応できる分の間仕切り、発電機15台程度、非接触型体温計40台、毛布1,200枚等を含めて、約30品目の防災機材の整備を進めている。

問 防災ラジオの普及強化を

答 総務部長

今年度末の完全デジタル化に伴い、難聴地域を少なくするため、防災無線のスピー

カーの調整等により実施している。聞こえない方への対応は、電話、防災無線、テレフォンサービスによる確認等とメールマガジンの登録を中心にお願いしている。また、FM鹿島から災害時の放送協力として有事の際には、市の災害情報も聞ける状況になっている。

Q2 「あやめ園整備基金」創設を!

問 今後の整備財源確保を伺う

答 環境経済部長

今年度のあやめまつりでは、園内に協力金ボックスを設置し、協力金をお願いをする準備を進めていたので、次年度に向けても実行委員会の了承を前提としながら、準備を進めていきたいと考えている。その他の整備財源確保として、ふるさと納税制度、あやめまつり応援事業という選択肢を設けて、あやめまつりの拡充に特化させ、園内の整備や維持管理等に活用させていきたいと要請を行っている。

Q3 「まこもたけ」の特産品の強化を!

問 「まこもたけ」取組み状況を伺う

答 環境経済部長

シルバー人材センターの収穫実績

年 度	作付面積(m ²)	収穫量(kg)
平成30年度	1,920	1,679
令和元年度	3,480	2,225
令和2年度	4,280	9月下旬から収穫

問 「若葉」の商品開発強化を図れ

答 環境経済部長

若葉部分の商品開発は、水郷潮来MYSTERYプロジェクトを昨年度から実施。現在、道の駅、シルバー人材センター、茨城県農業改良普及センターと連携を図っている。マコモ若葉パウダーの完成を実証する試作品を作り、試食会を実施。潮来の名産、お土産となるよう商品開発に取り組んでいる。

問 市長

全国的に大量に作っている市町村はないので、潮来市が

メインになって生産拡大し、販売も行政がバックアップして、農家の方々に所得を得てもらえるよう、マコモの普及を進めていきたいと考えている。

Q4 明年市制20周年事業と今後の方針について

問 市政20周年をどう迎えるのか

答 全て総務部長

平時であれば、記念式典の開催、市の主要なイベント等に20周年の冠をつけ、市民の方々と共にお祝いしたいと考えているが、現状、新型コロナウイルス感染症の収束が見通せないため、慎重に検討していきたい。

問 地方移住の専門部署設置が必要では?

答 ホームページを活用して、潮来暮らしの提案をしている。支援金や助成金の用意もしており、宿泊型のお試しテレワークについても研究している。専門部署については、引続き小規模自治体の利点を活かしながら、取り組んでいきたい。



Q1
「花桃の郷」前川運動公園の管理状況は？

問 年間の施設利用日数及び延べ人数は
答 建設部長

令和元年度の利用実績

施設名	利用日数(日)	利用者数(名)
野球場	73	2,938
多目的グラウンド	95	3,612
多目的広場	2	65
芝生広場	39	3,128

答 は **問**
建設部長 令和2年度の内訳として、
施設に関わる委託管理費

草刈り、芝生広場の管理、花桃の管理等植栽管理費を合わせて389万7千円。また、浄化槽管理費14万円。公園のトイレ2か所の掃除費26万5,188円。合計430万2,188円

問 6年前にオーナー制(参加費1,000円)で記念植樹した330本の花桃、現在の管理・生育状況は
答 建設部長

散水、除草等の管理を専門業者へ委託している。生育状況は植樹の場所によって大きくばらつきが見られるのが現状。

問 現状を確認したところ、生きている木239本、枯れている木28本、確認できない木63本。管理が行き届いているか。その評価は
答 建設部長

環境の良くない場所等があり、非常に残念な形を呈している部分もある。植樹された方は、思いを込めて植樹されているので、改めて管理をやっていただくと考えている。

問 今後「花桃」をどのように管理していくのか

答 建設部長 枯れてしまったり、生育の悪い花桃は植替えを考えている。随時、専門業者と相談しながら適切に管理していきたいと考えている。

Q2
日の出の街路樹について

問 街路樹の管理方法と生育状況は
答 建設部長

管理については日の出地区の各区にお願いしている。育成状況は日の出1丁目区のカイツカイブキは約1.5mに成長し、日の出2、8丁目区の温州ミカンは、場所によってばらつきがあるものの、全体的にはよく育ち、実がなっているものも確認されている。

問 15本程度の立ち枯れの対処方法は
答 建設部長

今回の様に夏の暑さに等により枯れてしまった場合は、基本、市で新たに樹木を提供させていただき、植替えは日の出地区の各区にお願いしたいと考えている。

Q3
今後、市営住宅はどうなる

問 市営住宅全体の管理戸数と入居戸数及び入居率は
答 建設部長

管理戸数は182戸、その中で入居戸数は124戸、入居率は68.1%。

問 数年前から市営住宅の募集が止まっているがその理由は
答 建設部長

大きな要因として、市営住宅の多くが耐用年数を迎えていること。現在、耐用年数を迎えていない北斎アパートを除き、ほぼ全ての住宅が2年ほどで耐用年数を迎えてしまう。入居者の安全確保や居住の快適性を考慮し、新規の募集を停止している。

問 市営住宅について、今後の市の方針は
答 建設部長

耐用年数も含めて、居住に適さない住宅から順次解体を行っていく。また、今後の新規住宅の建設は、地域の住宅事情を鑑みることでの判断を基本として、現段階の具体的な計画はない。



Q1 前川運動公園に人工芝のサッカー場と野球場の整備を！

問 近隣市町村はスポーツ振興くじ助成金を活用して運動公園等の整備を進めている。潮来市は活用を考えているか？

答 教育部長

令和3年度の募集概要等が示されていないので、示され次第申請できるように準備を進めていきたいと考えている。

問 多目的グラウンドが人工芝生化された場合、他施設との連携は

答 教育部長

現在、多目的グラウンドを野球等で定期的にご利用いただいているのは2チーム。運動公園



は、野球場と多目的広場があり、そちらを利用いただければと考えている。その他、かすみの郷公園、日の出運動広場にも対応するグラウンドがあり、本市で活動しているチーム数や活動状況から、グラウンドは充足していると考えている。

問 前川運動公園整備事業の完成はいつ頃の予定か

答 建設部長

令和3年度中の完成を予定している。

問 人工芝のグラウンドができることによって市民のスポーツ環境は変わると思われる。大会・合宿等の誘致もしやすくなり、観光面でも起爆剤になるのでは。竣工時にイベントは検討されているのか

答 建設部長

前川運動公園の核となる施設であり、多くの方が喜んでいただき、待ち望んでいると思うので、イベント等の開催は前向きな検討が、今後されるものと考えている。

Q2 各地区の消防水利の確認を潮来市ホームページで

問 地元地区外の消火活動で水利を見つけるのは大変。簡単に把握出来るよう、ホームページに各地区の水利の場所を公開し、携帯等で確認できるようにしては

答 総務部長

管轄外の水利の情報共有は難しいと考えており、水利の場所や中継等は、消防団の分団長以上の誘導により行っている。水利のデジタル化は、先進地の状況を研究させていただきたい。

Q3 国による「子育て世帯への臨時特別給付金」で対象外になった17、18歳の子供に応援給付金を！

問 今年度中に子育て世帯への臨時特別給付金対象外になった、17、18歳の児童の保護者に特別応援給付金を支給している近隣市町村はあるか

答 市民福祉部長

近隣で鹿嶋市と神栖市が独自に給付を行っている。県内で

は、鹿嶋市、神栖市を含め、11自治体が18歳までの児童に給付金の支給を行っている。

問 対象外になった児童の保護者に潮来市独自の特別応援給付金を支給してはいかがか

答 市民福祉部長

市独自の特別応援給付金の提案として受取り、調査研究させていただく。

問 厚生労働省の資料より、応援給付金の取扱方針は「新型コロナウイルスの感染影響を受けている子育て世帯の生活を支援する取組の一つ」とある。17、18歳の児童の保護者も子育て世帯。対象外となった子育て世帯を救済するのも生活支援のために必要では

答 市長

市民の方々にとっては、近隣の市で支給していて、潮来市で支給していないと不満があると思うが、近隣市町村と同じように全て実施したのでは、潮来市にとって今必要などころに財源が回らない状況になってしまふ。潮来市でやらないというわけではなく、国の交付金と財源が確保できた段階でどうするか慎重に検討していきたい。



Q1
潮来・鹿嶋交通拠点環境整備事業とは！

問 潮来市バスターミナルハ
ブ化構想とは
答 総務部長

水郷潮来バスターミナルは、平時に、高速バスが200便以上発着する茨城県の南の玄関口という認識のもと、近隣市等を含めた地域全体の各拠点を路線バス等2次交通で接続することにより、水郷潮来バスターミナルを地域を中心的な交通結節点にすることを目標としている。

問 道の駅「いたこ」に高速パーキングエリアの誘致の動向は
答 総務部長

道の駅「いたこ」をパーキングエリアとして活用する計画。事業費がこれまでの専用道路のゲート整備と比べると安価に整備できるETC2.0の導入が進みつつあるので、東関東自動車道延伸に合わせて導入することを目標にしている。

問 茨城県の南玄関口として利用者の利便性の向上！ハブ化構想の目標とする交通の要衝として水郷潮来バスターミナルから直接の発着便を！
答 総務部長

高速バスの鹿島線において、水郷潮来バスターミナルから発着便は今のところなく、成田空港、羽田空港等に関して同じ状況。現在、重点「道の駅」の関係で14項目の研究をしている。その項目の一つとして、バスターミナルもあり、発着については研究を進めている。

Q2
自動運転サービス導入支援事業とは！

問 バスターミナルと道の駅「いたこ」との連携、駐車場はどのようにするのか
答 総務部長

現在、道の駅「いたこ」と水郷潮来バスターミナルが約1km離れたエリアに立地しているが、バス路線が昼間の時間帯で1時間に1本程度の運行であるため連携が図られておらず、また、水郷潮来バスターミナル利用者が道の駅「いたこ」を利用せず通過している状況。そのため、道の駅「いたこ」と水郷バスターミナル間で自動運転サービスの実証実験を考えており、2つの拠点を連結させながら地域活性化を目指していきたいと考えている。

問 インターからバスターミナル、道の駅いたこ、51号バイパスの一体化、連携のために全体構想が必要！
答 市長

全体的な構想として、土地

利用に関しては、早めに手を付けて並行して進めていきたいと思っています。

Q3
潮来市学校適正化計画に伴う教育施設の活用策を

問 教育施設や跡地の利活用方針は
答 総務部長

教育委員会で統合準備委員会を設置。既設関係部会の中で閉校後の跡地利用について話し合いが行われる予定。また、今後、市役所関係各課や保護者及び地域住民の皆さんと跡地の利活用等を話合っていくたいと考えている。

問 公用地であっても活用するには都市計画法等の規制がある。地域の意向・意見を聴きながら早く活用方策の取組を！
答 総務部長

利活用について問合せもきている中で、市として民間の活用について研究している。



Q1 新型コロナウイルス ス対応

問 市民感染の公表外の把握は
市民福祉部長

感染者情報は、厚生労働省で示された方針に基づき、不当な差別や偏見が生じないように留意しつつ、感染症蔓延防止のために必要な範囲で公表していく。

問 鹿行医療・保健所体制は。済生会旧労災病院病棟となめがた地域総合医療センター旧行方総合病院病棟を含むか
市民福祉部長

県において更なる感染拡大に備えて、医療機関等に対する補助の拡充等、地域医療の確保に必要な診療を継続する医療機関への支援を行っている。

問 PCR検査拡充、医療体制補

助、市新コロナ対策へ財源交付、国県要望を。市インフルワクチン補助増を
市民福祉部長

PCR検査センターは現状の相談者数の推移ならば運営を維持でき、医療体制は国・県で支援のため、必要があれば鹿行5市と連携し、要望を考えている。インフルエンザワクチン助成の拡充は、県内の状況等も見ながら研究していく必要があると考えている。

問 調剤薬局員と保育士へは県補助なし。市少額補助を
市民福祉部長

補助等については、全国的に考えていくことが必要ではないかと考え、国や県の動向を注視しつつ研究していく。

問 市持続化給付金10万円は減収30〜50%。先行給付した飲食観光旅館業のみは減収関係無く、国持続化給付金と二重給付可。現状は
環境経済部長

9月1日から受付開始。9月4日現在、受付件数は0件。また、事前相談会を潮来市商工会で実施。相談数は8事業所。電話による問い合わせは、9月4日現在で約35件。

問 コロナ悪影響で望まぬ10代妊娠増加は性教育は

問 市民福祉部長

コロナ禍で10代の妊娠が増えている現状は確認されておらず、望まない妊娠等の相談も受けていない。

Q2 教員負担軽減を。 少人数学級化、急 時期の小中学校統 合の見直しを

市民へ適正化計画が学校統合同とは知られていなかった。昨年の学校適正が基本計画は「統合決定は無く、中期長期」とだった。実施計画は潮来小と津知小が再来年で潮来小校舎。全中学校一校化が4年後で津知小跡地で早急過ぎる。昨年と答弁違う。

問 保護者以外の外部者は募集せず、消毒ボランティアが居ない学校多い。高萩市は民間清掃業者を市が雇用。学習指導要領の教育課程を導入し先生は大変。国県のお金で学習支援員を導入できる
教育部長

国の衛生管理マニュアルが見直され、消毒の簡略化がされたことから、見直しのあったガイドラインに沿って各学校で消毒をしている。市のコロナウイルスの感染状況や学校の状況等を注視し、引続き先生方の負担軽減に取組んでいきたい。

問 1学級40人はOECD他国30人より多く、感染対策距離も取れない。教育と感染予防へ30人学級化、国県要望し統合延期を
教育部長

文部科学省に対し、全国の知事会、市長会、町村会の連名で、公立小中学校で少人数学級を早急に導入するよう求める緊急提言書が提出されている。このことから、市単独での要望は考えていない。

問 教員費は県負担。校舎活用すれば維持管理費そのまま。バス利用で保護者の負担増は
教育部長

要綱に基づいた利用料として、他の学校同様に1人月額3,000円程度を予定。

問 再来年の潮来・津知小統合延期は。人口流入へ4年後の全中学校統合を2校化を。学校は地域コミュニティの中心。統合は地域と保護者で決めるべき。近隣市で学校統合時に荒れた例が有る
教育部長

統合は令和4年4月を目指している。今後、両学校の保護者や地域の皆様に向けて説明会や懇談会等を開催し、意見調整を図りながら統合準備を進めていきたいと考えている。



Q1 浸水被害を繰返さないために！

平成25年の台風26号に伴う、潮来市区長会から請願書「損失の補償と前川河川改修事業の早期完成をさせること」が議会に提出され、全会一致で可決。

問 請願書採択を受けてこれまでどのような対応をしてきたのか

答 総務部長

霞ヶ浦河川事務所へ要望書提出。茨城県と連携し、前川中流部の河川拡幅等が行われてきた。市で台風・大雨の事前行動計画を策定、毎年度協議・検討している。

問 前川排水施設操作要領は平成25年の台風26号の浸水被害を受けて、改正等が行われているか

答 総務部長

平成29年に一部改正、操作水位等に関する見直しは行われていない。但し、平成25年の洪水発生状況を踏まえ、現地確認しながら、効

率的、効果的操作を実施。これらの実績を踏まえ、操作要領改定を実施予定と伺っている。

問 要領変更がない中、柔軟な対応・運用している内容は

答 総務課長

樋門の操作が開始される国の基準水位（1.5mで待機、1.7mで避難準備）が下がらない状況でも、樋門をすぐに閉められる状態まで下げて頂けるようになった。また、市長が霞ヶ浦河川事務所所長にホットラインで操作を依頼し、副市長・総務部長で雨の状況を確認しながら操作開始の時期を調整している。

問 原市長

水門が閉まるまで1時間半〜2時間かかり、国の基準で要請をかけたら溢れてしまうので、雨の予測を基に早めに操作して頂くようになっていく。また、台風の大きさに関わらず、必ず総務部が河川事務所と連携して対応し、他に国土交通省、河川事務所、潮来土木事務所とのホットラインを整備しており、水害が起らないよう進めている。

問 豪雨時・後に大量の内水が前川に流入し、排水溝から逆流する可能性がある。その影響と逆流防止対策は

答 建設部長

排水ポンプが機能しなかった場合、住宅地側に浸水のおそれがあると思われる。対策として、水位の上昇により自動で閉じるフラップゲートが前川水門付近、思案橋付近、まこも橋付近に設置されているが、規模の小さな排水溝は対策が講じられていない。

問 須賀下曲松地区は市街化区域。企業誘致も進めている地域、一方堤防は無堤状態であるが、今後の整備計画は

答 建設部長

潮来土木事務所に確認。無堤防状態ではなく、また、前川中流部で施工中の整備が完了すれば、この堤防をかさ上げしなくても治水上問題無いと回答があった。

Q2 常陸川水門（逆水門）は築57年！

問 老朽化に対する見解は

答 建設部長

霞ヶ浦河川事務所から操作に不具合はなく、老朽化は認識していると回答があった。また、国で整備計画が策定され、その中に課題として、施設を良好に保つよう維持修繕する必要性があると記されている。

問 今後の対応方針は

答 建設部長

国の施設のため対応も限られるが、国の整備計画に示されている、適切な維持管理を求めるとともに、水質浄化に係る水門開閉の運用、地震や津波等も必要に応じ、調査、検討してもらうよう、これまで同様、国に要望したいと考えている。

Q3 ハザードマップの災害基準が変わった！

問 どのような状況を想定して策定されているのか

答 総務部長

霞ヶ浦、常陸利根川水系、利根川本流の堤防氾濫による浸水想定と前川系越水の浸水被害を想定した洪水ハザードマップと東日本大震災経過を基に、液状化した場所と液状化対策が済んだ場所を表示した液状化ハザードマップがある。

問 浸水時、不適な避難所（特に日の出地区）にされていると、当該地域住民の安全性確保、整合性は図られているか

答 総務部長

複合災害（感染症と自然災害）を避けるため避難方法を周知し、必ず避難所に避難する必要はなく、3密を避けるため分散避難を心がけてもらうよう広報紙8月号に掲載。この広報紙では、ハザードマップ、避難行動判定フローの確認を促し、警戒レベルに応じた避難方法も掲載している。市の情報、ハザードマップ等の確認をお願いするとともに、災害に応じた避難を周知していくので、整合性は図られていると考えている。

Q4 消防団員の運転免許取得経費補助の増額を！

問 金額の再考・増額を質問したが、今後の状況は

答 潮来市消防団と協議、助成制度がある自治体の調査を進めている。

8万円程度の助成額で検討している。



Q1 コロナ禍における三密回避の現状と課題について

問 学校における三密回避の現状と課題は

答 教育部長

換気とソーシャルディスタンスの確保に取り組んでいる。換気は習慣化され、ソーシャルディスタンスの確保は児童の意識を高める工夫をしている。課題は、授業、休み時間、登下校等に制限があること。

問 給食のコロナ感染症対策としてメニューの工夫・改善や学校や保護者への説明はどのようにしたのか

答 教育部長

マニュアル等を参照し、配膳過程での感染防止や準備時間の

短縮等を行っている。学校や保護者への説明は、献立表の配布と併せて、感染症対策による献立もお知らせしている。

問 コロナ感染症対策としての給食メニューで、シンプルなメニューが何回かあり、児童・生徒にとって物足りないのではという声もあるがいかがか

答 学校教育課長

感染症対策の献立をしていく上で、週2回程度、シンプルなメニューになっている。しかし、適切な栄養を摂取できるように工夫している。

問 市長

父兄の方からも給食について意見をいただいている。楽しいような、驚くような給食を出せるよう給食センターと相談し、進められるようにしていきたいと思う。

問 二カ月の教育活動の遅れ、更にコロナ感染症対策に追われ、今まで以上に多忙化が懸念される教職員への支援体制は

答 教育部長

本年度、市主催の研修会を見合わせた。また、児童・生徒に関わる外部団体等の作品依頼の一部を制限した。また、学校の消毒に関するボランティア募集などの支援体制を図っている。

問 オンライン教育に向けた環境整備、教師、児童生徒、家庭におけるそれぞれの課題は

答 教育部長

環境整備の課題は、同時双方向型の活動、授業のための校内の機器整備。教師の課題は、ウェブ会議システムの操作スキルの習得や活用イメージの共有。児童生徒の課題は、情報機器の操作スキルの個人差、情報モラル。家庭の課題では、ネットワーク環境の整備があげられる。

問 学校教育課長

児童・生徒一人一台端末等の整備を進める上で、それをサポートするICT支援員も機器の整備と併せて登用する予定。

Q2 通行できなくなっていく市道を守るための取組について

問 このままでは通行できなくなっていく市道の実態は

答 建設部長

現時点で自動車等の通行が困難になっている市道全てについて実態は把握していない。対応として、各地区から要望や情報提供があった場合、その都度対応している。

問 通行できなくなっていく市道を守るための具体的な取組は

答 建設部長

道路への倒木や枝の張出しによる通行障害が主な要因。土地所有者の方に、枝払い等をお願いしている。

問 都市建設課長

道路パトロールを行った際、常温合材や砕石等の戻しは、その都度行っている。

問 倒木や枝の張出し等、市道に面した土地所有者への協力依頼はどのようにしているのか。また、その課題は

答 建設部長

潮来土木事務所と協力し、市内全域を対象に、市道に面した土地の所有者に区長回覧で協力をお願いしている。

問 都市建設課長

課題として、所有者がはつきりしない土地の対応と木の伐採後の処分等の課題がある。

問 通行できなくなっていく市道を守るための今後の計画は

答 都市建設課長

今回の質問、潮来市に限った問題ではないと思うので、他市への聞き取りも含め、内部での対応協議を進めていきたいと考えている。



Q1
潮来市国土強
地域計画

問 自然災害に対して事前に備えられない災害と備えられる災害は

答 総務部長

事前に備えられない災害は、東日本大震災級の地震。また、昨年の台風15号の暴風雨や線状降水帯となる突然の大雨。事前に備えられる災害は、天気予報の情報精度が上がっているので台風時の雨はある程度、備えられている。

問 推進方針において特に重要な点は？

答 ①災害警戒表示、浸水想定表示、水害時不適避難所等の整備 ②市民向けタイムラ

ー

イン講習会を実施し、避難に対する意識啓発 ③要配慮者利用施設の避難確保計画策定率100% ④メルマガ登録者数4,000人。

問 各区の自主防災組織の活動は？

答 総務部長

活動自粛中だが、情報提供として区長回覧による資料提供や、広報紙等、防災関連の情報も多く掲載し防災意識の向上に取組んでいる。

再問 セーフコミュニティ活動の推進を

答 総務課長

議員提案として受取り、研究、協議できればと思う。



セーフコミュニティのロゴマーク

Q2
学校教育におけるICT活用の推進

問 GIGAスクール構想におけるICT環境整備の状況

答 は 教育部長

小・中学校に校内LAN整備及び児童・生徒1人1台端末等の整備を進めている。小学校は校内LAN整備工事を進めており、中学校は事業者を選定、現場確認及び整備工程の調整をしている。児童・生徒1人1台学習用タブレット端末は、納入業者を選定、タブレット端末の詳細設定等の協議をしている。

問 情報活用能力の育成は？

答 教育部長

言語能力と同様に学習基盤となる資質、能力と位置付け、育成を図っている。小学校ではプログラミング体験等の学習活動を行い、小・中学校通してコンピュータや情報通信ネットワーク等の情報手段を学習で活用するとともに、情報モラルやセキュリティも必要な指導を行う。

再問 小中学校9年間を通して系統的な学びを

答 学校教育課長

今年度、小・中学校全学年に1人1台の端末を整備し、情報活用能力の差が出ないよう、小・中学校一貫とした育

成に取組んでいきたいと考えている。

問 校務の軽減策として校務情報化の推進を

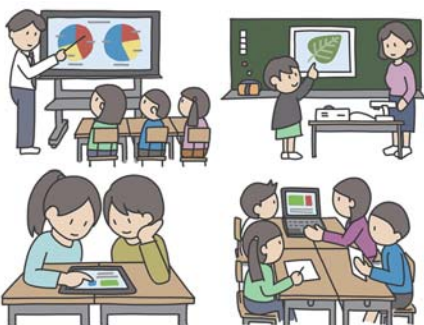
答 教育部長

教職員用に校務用コンピュータを1人1台配置。各学校で校内文書の共有化、成績処理、通知表等の電子化を行っているが、システム化はまだされていない。

再問 統合型校務支援システムの早期導入を

答 学校教育課長

県内で導入している自治体が毎年増えており、国でも令和4年度までに整備率100%を目標としている。こつような状況も踏まえ、導入を検討していきたいと考えている。



※セーフコミュニティ…「けが」や「事故」など日常生活の中で健康を阻害する要因を「予防」することによって安全なまちづくりを進めているコミュニティのこと

質問者 田崎 清



Q1 県民の森について

問 県民の森をサッカー大会、キャンプ場、大膳池での釣り、ボートなどのイベントに柔軟な利用を促すことはできないか

答 環境経済部長

県の施設のため、要望は行っているが、県の方向性として、遊具や新たな施設の設置や維持管理の費用、安全確保の課題により設置できないと話があった。

サッカー大会等の利用は条例により、森林その他の自然環境に関する学習並びに保健及び休養の場として、県民の

利用に供するようになっていたため、本来の趣旨から外れてしまつものと考えている。

また、キャンプ場等の使用についても条例施行規則の中で、火器の取り扱いが禁止事項になっており、大膳池については、自然観察池となっているため、釣りやボート利用については、ご遠慮いただいている。

しかし、市としても県民の森は重要な交流の拠点であるので、施設整備や活用の幅が広がるよう、引き続き協議をしていきたいと思つている。

再問 使用の目的が違うのかわかるが、例えば、県と折衝し、市が指定管理者となるなど柔軟な方策はないか

答 副市長

県の条例があり、そちらの規定にあるとおり、用途が違つるので、その周辺地域を含めて何か対応できないか今後調査研究していく。

Q2 潮来市損害賠償請求について

平成27年10月、当時の市長に日の出地区災害復旧及び復興事業において、契約方法について住民訴訟が起された。5年間と裁判は長期に及び、令和2年3月27日、当時の市長の全面勝訴が言渡された。その裁判の内容について問う。

問 現市政の裁判の関与と費用負担は

答 総務部長

裁判の関与として、訴状、判決のほか、市の弁護士からの調査依頼、資料送付依頼と報告書等により、訴訟経過、結果の確認をしているところ。また、意見陳述には弁護士1名に総務課職員1名か2名が立ち会つている。費用負担は186万8,800円。

問 潮来市は顧問弁護士ではなく、別の弁護士に依頼して

いるが理由は

答 顧問弁護士が当時、市のコンプライアンス委員会の委員であつたため、公平性の観点から違つ弁護士に依頼した

問 前市長と当時の関係職員の名誉回復を

答 総務部長

被告は現市長であるため、職員の名誉回復に関わることは存在しないと考えている。

問 裁判結果を市民に知らせる予定は

答 総務部長

内容の公表は行わないと考えている。

問 裁判の判決理由の中で、契約の妥当性について記載されていたが、市長はどう思われたか

答 市長

粛々と裁判を受け、裁判所が判断し、出した結果として受け止める。

次のページは

市政を問う 一般質問

飯島康弘議員・新型コロナウイルス感染症対策特別委員会の活動



Q1
未来ある子供たちに支援を

問 国民に一律10万円を支給する「特別定額給付金」の対象から外れる形となつてしまった新生児に市独自支援は考えられないか

※令和2年出生予定数146名
(令和2年9月1日現在)

答 全て市民福祉部長

国・県等の補助事業を中心に、新型コロナウイルス感染症の影響を受けている子育て世帯やひとり親世帯の方に給付金の支給を実施。子育て世帯の方に対しても、新しい生活様式等への対応を図る観点から市独自の支援策を各種実施している。

再問 今後の交付金等を活用し、年度内に誕生する赤ちゃん

ん全てに行渡る施策を打出し
ていただきたいが如何か
答 第3次地方創生臨時交付金の動向を注視し、他市町村の実施状況等も踏まえて、効果的な手法について調査研究をしている。

Q2
市民のためのマイナンバーカードについて

問 現在の交付状況を伺う
市民福祉部長

鹿行地区のマイナンバー取得率
(令和2年8月31日現在)

鹿行地区	取得率
潮来市 (県内8位)	20.3%
鹿嶋市	18.7%
神栖市	17.9%
行方市	15.5%
銚田市	15.2%

※全国取得率 平均19.4%
茨城県取得率 平均19.0%

問 交付率UP⇨市民の利便性向上であるから、更に上を目指していただきたいが、今後の課題や対策はあるか?

答 市民福祉部長
写真添付が申請のハードルを上げている要因と考え、4月から専用窓口を設置し、マイナンバーカードに関する手続きができるよう環境整備を行い、6月から毎週水曜日に窓口の開設時間を延長し、交付等の機会を設けている。

問 マイナンバー制度自体への不安や誤解の払拭、市民に正しく理解していただくことが必要であるが如何か
答 市民福祉部長

広報紙やホームページ等に掲載し、理解いただけるよう努めるとともに、マイナンバーカード交付時に説明と併せてチラシを配布。推進、拡大を図り、市民の方への理解の深まりを感じている。

問 マイナポイントは市民が活用できれば大きな経済対策になる。具体的な内容を伺う。
答 企画調整課長

マイナンバーカードを利用してポイント還元をする制度。マイナンバーカードを取得し、マイキーIDを設定(市役所に専用窓口設置)、キャッシュレス決済用

のカード、スマホ等とひもづけていただけると上限5,000円分のポイント(還元率25%)が付与される。

答 副市長

マイナポイントは各家庭においても経済的支援という点でありがたい制度だと思つ。また、一般家庭における経済的支援だけでなく、キャッシュレス決済を進める上で、事業者に対するインセンティブになるのではと考えている。

問 市民の利便性の向上のため、一人でも多く本制度を活用できるように尽力していただきたいが、如何か
答 原市長

議員や職員の中でもマイナンバーカードを作っていない方もいる。そういうところから見本を示し、市民の方々に普及、啓発活動をしたいと考えている。

答 副市長

市として様々な所で相談等を実施しているが、議員も、広報塔として活躍されていると思うので、マイナンバーカード普及の支援をいただければ幸いと思つ。

新型コロナウイルス感染症対策特別委員会の活動

5月29日に新型コロナウイルス感染症対策特別委員会が発足し、これまで様々な活動をしてきました。発足してから、国に意見書を提出するまでの委員会・分科会活動を紹介します。

これまでの委員会・分科会活動（5月29日～9月17日）

委員会活動

日付	委員会活動
5月29日	新型コロナウイルス感染症対策特別委員会 発足
6月 2日	第1回新型コロナウイルス感染症対策特別委員会
6月 8日	第2回新型コロナウイルス感染症対策特別委員会
6月12日	第3回新型コロナウイルス感染症対策特別委員会
6月30日	第4回新型コロナウイルス感染症対策特別委員会
7月 2日	市長へ提言書を提出
9月11日	全員協議会で意見書の内容精査
9月17日	国へ意見書提出

分科会活動

日付	分科会名	分科会活動
6月12日	産業・観光分科会	潮来市商工会と意見交換
6月15日	産業・観光分科会	潮来市食品衛生協会と意見交換
6月17日	産業・観光分科会	潮来地区法人会及び潮来市青色申告会と意見交換、執行部と意見交換
	総務・建設分科会	要望事項の検討
6月18日	産業・観光分科会	茨城南部商工業協同組合と意見交換
	教育・福祉分科会	執行部と意見交換
6月22日	総務・建設分科会	執行部と意見交換、意見集約及び要望事項の精査
	産業・観光分科会	潮来市観光協会と意見交換
6月23日	教育・福祉分科会	意見集約及び要望事項の精査
	産業・観光分科会	意見集約及び要望事項の精査
6月26日	3分科会	代表者会議
7月 3日	産業・観光分科会	潮来市商工会・執行部と意見交換
8月 7日	3分科会	代表者会議
9月 9日	3分科会	代表者会議

9月17日 国へ意見書を提出！

国へ意見書の提出をするため、市長へ提言書を提出した後、各分科会で調査・研究活動を行い、9月11日の全員協議会を経て、9月17日に5項目の意見書を国へ提出しました。

次ページ(P20～21)で国に提出した意見書を紹介します。

意見書の内容について

5月29日に設置されました新型コロナウイルス感染症対策特別委員会は、7月に市長へ意見書を提出した後も引き続き調査を続けてまいりました。

令和2年9月17日、令和2年度第3回定例会の最終日で、発議第3号として国への意見書の提出を発議し、これが原案可決（P3参照）され衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣等や各担当大臣宛てに意見書を提出しました。

提出しました意見書は以下のとおりです。

新型コロナウイルス感染症対策に関する意見書

緊急事態宣言が解除され、復興への取り組みが徐々に進んでいるところです。しかしながら、一度冷え込んだ経済や産業が以前のように回復し、国民の不安や疲弊が消えるまでには、まだ相当な時間を要するものと考えられます。

また、これまでの様々な活動の自粛等に伴って、国民・事業者等が厳しい環境にさらされており、その影響が今後顕著に現れ、厳しい状況が続くことが予想されます。今後迫りくると言われる「次なる波」が、これまでも増して感染が拡大し猛威を振るう事態を想定し、新しい生活様式の中でも、国民が安心して暮らすことができる日常の確保のための対策や、経済が落ち込まないための対策の強化など、長期化を想定した前例にとらわれない多様な対策を準備しておかないと、これまで以上に深刻な状況となることが想定されます。

国におかれましては、厳しい財政状況で対策を行っている地方公共団体に対し地域差が生じることがないように、引き続き地方公共団体と連携・協力し、「感染症拡大防止対策」と「社会経済活動」の両立を、各地域の実情に応じた対策を一層推進していくため、次の事項について迅速に取り組まれるよう強く要望いたします。

1 「感染症拡大防止対策」と「社会経済活動」の両立にむけての促進支援

長期化も想定した感染症対策における「新しい生活様式」等の普及を促進し、国民の行動変容のための積極的な対策を実施すること。感染者やその家族、濃厚接触者及び医療関係者等が差別や偏見、誹謗中傷などの被害を受けないよう、啓発、プライバシーの保護と精神的ケア、完治後の孤立防止策の強化を講じること。

2 国民の生命を守る安心な医療体制等の拡充と支援の充実

今後予想される「次なる波」の感染拡大に備え、地方公共団体が行う資機材等や設備導入、PCR検査や疫学調査の体制強化、ワクチン・治療薬の早期実用化、地域医療を守り医療崩壊を防ぐため、医療従事者への手当て、増員施策に対する支援を講じるとともに医療機関及び検査機関等への支援を行うこと。

3 地域経済を支える中小企業や個人事業者等への融資、支援制度等の充実

令和3年度以降も休業補償の追加、事務所店舗の固定経費である家賃に対する支援、雇用確保のための雇用調整助成金の延長、国の持続化給付金の再給付・要件緩和、租税措置などを行うとともに、厳しい地域の現状に即した抜本的な経営支援策を講じること。

また、融資においては実情にあった新制度の検討、返済猶予や返済期間の延長、金利の減免などの条件緩和要望に誠実に対応することを金融機関に求める立法について検討すること。

4 教育及び子育て環境の充実と生活支援の充実

学校休業の長期化により生じた学力機会・格差を是正するため、ICT活用導入による経費補助の拡充、カリキュラムの見直し、子どもの視点に立った最善の学習機会の確保に向けた対策を講じるとともに、新しい生活様式の導入により教員不足が想定され、教員や指導員などの人材確保を行い、学びの機会を保障すること。

子育て環境の充実のため、コロナ禍の下で生活基盤を支えてきた幼児施設や事業従事者に対する手当、増員等の施策を講じること。また困窮する園児・児童・生徒や保護者に対する支援を充実すること。

大学、専門学校等の休校や入校禁止、オンラインの授業等への負担に加え、学費負担やアルバイトができず生活への深刻な影響もでており、全ての学生を対象とした学費負担軽減や緊急の給付金の措置、奨学金の拡充や返済減免等を行うこと。

5 地方公共団体への財政支援の拡充

厳しい財政状況の中、地域事情に応じた感染症対策や経済復興等への財政支援を各地方公共団体が緊急的な対策を実施するものの、長期化する地域経済への影響から地方税の減収や延納等が見込まれ、さらに財政を圧迫することが予想されることから、「地方創生臨時交付金」及び「緊急包括支援交付金」については、地域の実情に応じた事業を都道府県の判断により実施できるよう、より自由度の高い制度とするとともに、徴収猶予措置等で伴う減収及び後年の財政負担の軽減に対する財政措置をはじめ、地方公共団体への積極的な財政支援を行うこと。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出します。

令和2年9月17日

茨城県潮来市議会

(提出先)

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、総務大臣、文部科学大臣、厚生労働大臣、経済産業大臣、国土交通大臣、内閣官房長官、内閣府特命担当大臣（経済財政政策担当・地方創生担当・規制改革担当）、経済再生担当大臣

潮来市にB.B.Baseがやってきた！

B.B.Baseが令和2年10月3日（土）、4日（日）、11月7日（土）、8日（日）にJR潮来駅に停車しました。

10月3日は「おでむかえプロジェクト」として、市長や副市長、潮来市議員有志や市民の皆さんで、北利根川堤防でB.B.Baseに手（旗）を振ったり、駅ホームでは下壺囃子連の演奏による潮来ばやしで歓迎し、多くの人々が降車しました。

B.B.Base（上）と手（旗）を振る潮来市議員有志（下）



B.B.Base ってなに？

「BOSO BICYCLE BASE」の略。

自転車を解体せず、電車内に設置してある、サイクルラックに固定して、自転車と旅する「サイクルトレイン」のことです。

今回、茨城県で初めて運行し、JR潮来駅とJR鹿島神宮駅に停車します。

東関東道自動車水戸線（潮来市前川地区）の視察に行ってきました



令和2年10月7日（水）に東関東道自動車水戸線（潮来市前川地区）の現場視察が行われました。

衆議院議員の額賀 福志郎 議員や原市長と一緒に潮来市議員有志も視察しました。

この自動車道は潮来市から鉾田市まで30.9km延長し、整備された主な効果として

- ① 他地域とのアクセス強化
- ② 事故・災害時の緊急輸送道路（代替路）の強化
- ③ アクセス強化による観光の集客効果

の3つの効果が見込まれます。

昔の潮来 牛堀地区（旧牛堀町）の紹介

前号（179号）で潮来地区（旧潮来町）の風景を表紙で紹介しました。今号は牛堀地区（旧牛堀町）の昭和中期の風景を紹介します。 ※「昔の潮来」は今号で終了します。



権現山から撮影した風景

権現山から利根川に向かって撮影された風景です。写真右側には北利根橋が、中央から左にかけて、利根川が流れています。



鹿島参宮鉄道バスの牛堀営業所

北利根橋近くに置かれました。銚田や鹿嶋、佐原方面を行き来するバスが発着し、バスの乗降客で賑わっていました。

写真提供：たかもりスタジオ（潮来市牛堀）

議会の動き

▼7月

- 8日 全員協議会 関係議員
- 17日 議会運営委員会
- 20日 全員協議会
- 22日 第4回臨時会
- 28日 鹿行広域事務組合 全員協議会・臨時会 関係議員

▼8月

- 7日 議会運営委員会 関係議員
- 新型コロナウイルス感染症対策特別委員会
- 分科会代表委員協議会 関係議員
- 8日 ゲートパーク除草作業 議員有志
- 18日 議会運営委員会 関係議員
- 19日 教育福祉経済委員会協議会 関係議員
- 20日 総務建設委員会協議会 関係議員
- 25日 全員協議会
- 26日 議会運営委員会 関係議員
- 27日 戦没者追悼式（県主催） 関係議員

▼9月

- 1日 9月定例会 開会
- 8日 9月定例会 一般通告質問（5名）
- 9日 9月定例会 一般通告質問（5名）
- 11日 9月定例会 質疑・委員会付託
- 14日 総務建設委員会 関係議員
- 15日 教育福祉経済委員会 関係議員
- 17日 9月定例会 閉会

今を担う私たちのために
 未来を担う子どもたちのために

Public Relations

パブリック リレーションズ

本来の意味は
 公共の・公衆の良好な
 関係づくり・結びつき

親しまれる議会だよりをめざし『みらい』の
 紙面づくりに取り組んでまいります。



NEXT

次の
 定例会は
11月30日(月)
 開会予定



市議会では、市民のみなさんの生活に
 直結した重要な問題が審議されています
 ので、私たち議員の活動状況や市政の内
 容を知るためにも、ぜひ議会の傍聴にき
 てください。

動画でみる！

市議会

スマートフォンやタ
 ブレットでもご視聴い
 ただけます。ぜひご利
 用ください。



動画サイトQRコード



議会広報 編集委員会

委員 長	平田 健三
副委員 長	阿部 慶介
委員	佐々木 徹
	志村 一
	石田 裕二
	今泉 利拓

表紙の説明

大生原小学校

109年間ありがとう!!

10月11日(日)、大生原小学校の最後の運動会
 が開催されました。前日に雨が降り、開催も危ぶま
 れましたが、先生方や保護者の方々の尽力により運
 動会が無事開催され、児童たちが力強く、元気いっ
 ぱいに走って、踊って、盛大な運動会になりました。

編集後記

市民の皆様には議会だより「みらい」を日頃よりご愛読
 頂き誠にありがとうございます。

今、私達はコロナ禍の中「新しい生活様式」を求められ
 ています。表紙にも掲載させていただきました、各小中学
 校の運動会では、規模縮小、午前中開催、入場制限、マス
 ク着用等、全てが初めての試みで開催されました。
 めまぐるしく環境が変化する中、市民の皆様により「み
 らい」を通し、興味のある情報を分かり易く発信していける
 よう努めてまいります。
 (佐々木 徹)